行政報告の主な内容 (5課 12項目)

(1)総務課	十勝岳噴火総合防災訓練について		
	自衛隊・基地対策関係について		
(2)企画商工観光課	冬の観光イベントの開催状況について		
	移住定住について		
	十勝岳ジオパーク構想の認定結果について		
(3)町民生活課	町税等の収納対策について		
	クリーンセンターの排出ガス測定の結果について		
(4)保健福祉課	冬期の健康づくりについて		
	新型コロナワクチンの接種状況について		
(5)教育振興課	成人式について		
(6)総務課	新型コロナウイルス感染症にともなう対応につい		
	7		
	建設工事の発注状況について		

行 政 報 告 (令和4年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第 1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年 12 月定例町議会以降における町政執行の概要に ついて報告させていただきます。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてでありますが、2月 16日から17日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施 いたしました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症に伴うまん延防止等重点措置発令中の訓練となり、Webを併用し最小限の参加人数により実施したところであります。

訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、 北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署など多数の 関係機関にご協力をいただいたところであります。

また、住民参加による避難訓練については、昨年度に続き見合わせましたが、今回の訓練では、火山泥流災害対応等を想定した訓練を実施し、訓練結果を基に、今後の十勝岳火山避難計画の見直しに生かしてまいりたいと考えております。

改めて各防災関係機関のご協力に対しまして、感謝申し上げると ころであります。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊関係でありますが、1月20日に富良野地方自衛隊協力会によります「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める

要望」を、基地対策関係では2月2日に上富良野町基地対策協議会によります「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を防衛省及び 関係国会議員に、書面要望として行ったところであります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントの開催状況についてでありますが、昨年の大晦日から元旦にかけまして、35回目となる「北の大文字」が行われましたが、コロナ禍であることから YouTube による配信に切り替えて実施し、十勝岳の静穏と町民の幸せ、加えて新型コロナウイルス感染症の早期終息を祈念したところであります。

また、58回目となる「かみふらの雪まつり」につきましては、2シーズンぶりに日の出公園を会場として開催するよう準備を進めてまいりましたが、本町で新型コロナウイルス感染症の発生があり、 苦渋の決断ではありましたが中止としたところであります。

(企画商工観光課行政報告「企画政策班関係])

次に、移住定住についてでありますが、移住定住のホームページを2月1日にリニューアル公開し、より見やすく、わかりやすい内容となったため、多くの方々に見ていただくことで、上富良野の魅力を発信できるものと考えております。

(企画商工観光課行政報告 [ジオパーク推進室関係])

次に、十勝岳ジオパーク構想の認定結果についてでありますが、 1月28日開催の日本ジオパーク委員会において、日本ジオパーク ネットワークへの加盟が認定されたところであります。

今後、感染状況を見ながら認定記念ガイドツアーなどを開催し、 地域住民への普及を図ってまいります。

(町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の収納対策についてでありますが、今年度の取組状況については、1月末現在において、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、給料、普通預金など、合計35件の差し押さえを執行し、235万2千156円を換価収納したところであります。

この間、納税相談を実施し、12月期までに現年度分の未納435件に対し納税催告を行うなど、納税の推進を図ってまいりました。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターにおける排出ガスの測定結果についてでありますが、ダイオキシン類は、昨年4月の測定で、A系が 0.059ナノグラム、B系が 0.019ナノグラム、10月の測定で、A系が 0.012ナノグラム、B系が 0.14ナノグラムであり、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。

また、同時に測定している大気汚防止法に基づく各測定項目についてもすべて基準値内となっており、安全性が確認されております。 施設も平成11年度から稼働し24年を迎えることから、設備の経 年劣化も視野に入れ、安全で安定的な管理運営に努めてまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてでありますが、健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて、健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券には222人の申込をいただき、1月6日から2月5日まで

の1カ月間において、延べ721人の方が利用されたところであります。また、事前にインボディを測定された方 13人に対しましては、1カ月後の測定を実施し、健康相談を通じて今後の健康づくりに活用していだいているところであります。

次に新型コロナウイルスワクチンの接種状況についてでありますが、12歳から64歳までのワクチン接種を希望された方8千781人に対しまして、12月29日で2回目の接種を終え、接種率は92.8%となったところであります。

また、3回目の追加接種を医療従事者に1月19日から開始し、2月14日からは高齢者、高齢者等施設従事者、保育・教育関係従事者に接種を実施しているところであります。

小児のコロナワクチン接種については、医療機関や富良野圏域の 自治体と連携し、安全に安心して接種できる体制を整えてまいりま す。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、成人式についてでありますが、1月9日、社会教育総合センターにおいて、来賓各位のご臨席をいただき、新成人79名の出席のもと、式典を挙行いたしました。

成人式挙行にあたりましては、新型コロナウイルス感染症予防対 策として、全席を指定席とし、手指消毒、検温、マスクの着用など 対策を講じ実施したところであります。

式典では、東中清流獅子舞保存会と大蔵流狂言が披露され、出席者の皆様とともに新成人の門出を祝福したところであります。

(総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、コロナ禍における生活支援・地域経済支援対策に関する、 主な支援策の状況でありますが、まず、国民健康保険税の減免につ いては、2月8日現在、22件、約297万円の減免を実施したところ であります。

また、令和3年度分の事業用家屋及び償却資産の固定資産税の減 免につきましては、全額免除34件、約2千163万円、半額免除8 件、約81万円 合計42件、約2千244万円となっております。

次に、町独自の新生児特別定額給付金事業については、2月24日 現在、51人分の支給を完了しているところであります。

次に、緊急経済対策の関係では、2月に販売しましたプレミアム付き商品券については、販売額1億円を完売し、今後の地域経済の活性化に期待しております。

(総務課行政報告「財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてでありますが、12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、3月1日現在、件数で5件、事業費総額で2億1千428万円、本年度累計では44件、事業費総額11億5千33万9千300円となっております。

詳細につきましては、お手元に「令和3年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。